

No.	年	月	演 題	講 師	氏 名
87	29	10	プラチナ社会を目指して	プラチナ構想ネットワーク会長、三菱総研理事長、東京大学第 28 代総長	小宮山 宏
86	29	9	血の通った厚生経済学を求めて	一橋大学名誉教授、早稲田大学名誉教授・栄誉フェロー、日本学士院会員	鈴木興太郎
85	29	8	昭和史と私	歴史学者、東京大学名誉教授	伊藤 隆
84	29	7	気骨のリベラリスト石橋湛山に学ぶ	石橋記念財団評議員 元東洋経済新報社社長	浅野純次
83	29	6	宇宙はいかに始まったか	宇宙物理学者、東京大学名誉教授 (独)日本学術振興会 学術システム研究センター所長	佐藤勝彦
82	29	5	新興国・ブラジル、その変遷と日伯交流	上智大学名誉教授 日伯経済文化協会副理事長	堀坂浩太郎 栗田政彦
81	29	4	国際情勢緊迫化と今後の日露関係について	山梨学院大学名誉教授	コンスタンチン・サルキンフ
80	29	3	天皇制の過去と現在と未来	現代史家 (日本近現代史・軍事史)	秦 郁彦
79	29	2	トランプ大統領で変わるアメリカ、世界、そして日本は	産経新聞社ワシントン駐在客員特派員	古森義久
78	29	1	天皇の世紀を生きる	ノンフィクション作家	保阪正康
77	28	12	「日本の戦後を反省する」	アメリカ・カリフォルニア州弁護士	ケント・ギルバート
76	28	11	英国の EU 離脱を巡る諸問題について	日本経済新聞者編集委員兼論説委員	小平龍四郎
75	28	10	沖縄の米軍基地と歴史認識	元シンガポール・オーストリア・沖縄担当特命全権大使	橋本 宏
74	28	9	日本近代化の曙—岩倉使節団の挑戦—	作家・NPO 法人「米欧亜回覧の会」理事長	泉 三郎
73	28	8	アジア・太平洋戦争 —日本の国家戦略と国策決定過程の特質—	一橋大学大学院社会学研究科教授	吉田 裕

72	28	7	朝鮮半島情勢と日韓関係について	元在韓国大使	武藤正敏
71	28	6	遠くて近い国・トルコ共和国	駐日トルコ大使館公使参事官	デハ・エルベッキ
70	28	5	米中関係と日本—ワシントンからの報告	産経新聞ワシントン駐在客員特派員	古森義久
69	28	4	満鉄から新幹線へ	元日本経済新聞社副社長	牧 久
68	28	3	税で日本は甦る、成長力を高める改革とは？	中央大学大学院教授	森信茂樹
67	28	2	アメリカは頼れる同盟国か	早稲田大学客員教授、元共同通信社	春名幹男
66	28	1	言葉の感覚—英語と日本語の間	明治大学政経学部教授	M. ピータセン
65	27	12	原子力発電、今後のエネルギー	東京工業大学特命教授	柏木孝夫
64	27	11	時論の中で、経済と経済学を考える	京都大学名誉教授	伊東光晴
63	27	10	戦争の記憶—ゾルゲ事件、731部隊	一橋大学名誉教授、早大客員教授	加藤哲郎
62	27	9	ピケティと日本の所得格差	一橋大学経済研究所教授	森口千晶
61	27	8	戦後70年、あの戦争を考える	東京大学名誉教授	御厨 貴
60	27	7	人類の文明史から見た現代社会	東京大学名誉教授、早大特任教 一橋大学経済学部長	本村凌二 大月康弘
59	27	6	「近代の超克」を巡る諸問題	文藝評論家 東洋大学名誉教授	桶谷秀昭
58	27	5	日本と世界が直面する問題	京都大学名誉教授、国際政治評論家	中西輝政
57	27	4	ドイツの躍進、そしてEUは今	元金沢星稜大学長、横浜日独協会理事長 元 EU 特命全権大使	早瀬 勇 朝海和夫
56	27	3	食卓の危機	元日本国有鉄道、日本食堂社長 元朝日新聞社論説委員	竹田正興 岡田幹治
55	27	2	イスラム国とは何か—歴史の視点から	東京大学名誉教授明治大特命教授	山内昌之
54	27	1	ヴェルサイユの光と影	元上智大学文学部教授	長谷川輝夫
53	26	12	戦後日本映画の光芒	共同通信社 編集委員・映画評論家 映画女優	立花珠樹 香川京子

52	26	11	危機におけるリーダーシップ	一橋大学名誉教授	野中郁次郎
51	26	10	日中関係の今後と日本の将来	前中国大使、前伊藤忠商事(株)会長	丹羽宇一郎
50	26	9	ニュートリノの夢	2002年ノーベル物理学賞	小柴昌俊
49	26	8	東京裁判をめぐる諸問題	立教大学名誉教授	栗屋憲太郎
48	26	7	英国社会史の中のホームズと Doyle	エッセイスト、多摩大名誉教授	河村幹夫
47	26	6	トヨタと共に50年、そしてこれから	トヨタ自動車(株)顧問 元副社長	石坂芳男
46	26	5	東アジアの危機と日米同盟関係	共同通信社ワシントン支局長 早大客員教授	春名幹男
45	26	4	転形期の中国と共産党の変質	大東文化大名誉教授元アジア経研	小島麗逸
44	26	3	日豪関係の現状と展望 挨拶:山内進学長	駐日オーストラリア大使	ブルース・ミラー
43	26	2	遺伝子解読と医療革命	国立精神神経医療センター	井上 健
42	26	1	ソ連の対日情報戦—ゾルゲ事件その後	一橋大学・早大名誉教授 一橋大学名誉教授、早大客員教授	山本武利 加藤哲郎
41	25	12	自動車産業の最新動向	日本経済新聞社論説委員	西條都夫
40	25	11	夢を持ち続けよう	2010年ノーベル物理学賞	根岸英一
39	25	10	憲法改正と当面の政治情勢	日本経済新聞社論説委員長	芹川洋一
38	25	9	デフレ克服と日本経済	東京大学大学院教授、元経済学部長	吉川 洋
37	25	8	歴史認識論争、南京事件と慰安婦問題	近現代史研究家、元千葉大学教授	秦 郁彦
36	25	7	宇宙の謎、宇宙の果て	国立天文台名誉教授放送大学教授	海部宣男
35	25	6	原子力発電と日本経済の今後	一橋大学大学院教授	橋川武郎
34	25	5	アベノミクスと今後の日本経済	一橋大学経済研究所長	深尾京司
33	25	4	習近平体制と日中関係	中国経済研究家 横浜市大名誉教授	矢吹 晋
32	25	3	変貌する現代の戦争	国際政治アナリスト	菅原 出
31	25	2	アフリカの近年の政治経済変動	一橋大学大学院社会学研究科教授	児玉谷史朗
30	25	1	能—伝統と現代	観世流緑泉会代表	津村禮次郎

				ローマ国立セントチェチーリア音楽院	西村有紀子
29	24	12	TPP 騒動と農業再生	キャノングローバル戦略研究所	山下一仁
28	24	11	日本沈没、金融マーケット・経済予想	金融・経済評論家	藤巻健史
27	24	10	日本ものづくり再考―サムスンを参考として	元サムスン常務、東大経済研究所	吉川良三
26	24	9	地震、原発、新エネルギー	東京工業大学大学院教授	丸山茂徳
25	24	8	日本近代史に見るリーダーシップ	近現代史研究家	半藤一利
24	24	7	ロシア社会経済事情、オランダ病からロシア病へ	一橋大学名誉教授 経済研究所	久保庭眞彰
23	24	6	電気自動車 that 拓く将来のクルマ社会	日産自動車(株)常務執行役員	川口 均
22	24	5	ソ連参戦、満洲を巡る中ソ米の外交戦	元岩波書店編集部	米濱泰英
21	24	4	憂国の歴史学者、朝河貫一に学ぶもの	横浜市大名誉教授	矢吹 晋
20	24	3	文明史的に見た中国の巨大化	大東文化大名誉教授元アジア経研	小島麗逸
19	24	2	関一の大阪都市計画に学ぶ 挨拶:山内進一橋大学長 司会・序論: 酒井雅子	ジャーナリスト、元 NHK 経済部 元大阪市長(関一 御令孫) オレゴン大学教授 (関一研究家)	大塚 融 関 淳一 J.E.ヘインズ
18	24	1	戦争とインテリジェンス(諜報)	一橋大学、早大名誉教授	山本武利
17	23	12	エネルギー政策と温暖化政策の再検討	政策分析研究家 元経産省	澤 昭裕
16	23	11	現代社会と科学	2008年ノーベル物理学賞受賞者	益川敏英
15	23	10	東日本大震災と今後懸念される巨大地震	東京大学名誉教授 地震調査研	阿部勝征
14	23	9	福島原発、放射能の健康への影響	東京大学名誉教授 放射線分科会	柴田徳思
13	23	8	あの戦争は何だったのか	日本近現代史研究家	保阪正康
12	23	7	日本の国際競争力、その再生はあるか	JFE-h相談役NHK経営委員会会長	数土文夫
11	23	6	財政・社会保障の再生プラン	一橋大学経済研究所准教授	小黒一正
10	23	5	原子力発電は生き残れるか	元動力炉・核燃料開発公団	甲野啓一
9	23	4	法務検察の闇を斬る	元大阪高検 公安部長	三井 環

8	23	2	平生鈞三郎の実像	平生研究家、甲南大講師、元東京海株)	高田博次
7	23	1	中央アジアの政治経済情勢	初代カザフスタン大使	松井 啓
6	22	12	現代中国経済 60 年史	大東文化大名誉教授元アジア研	小島麗逸
5	22	10	福島県矢祭町にみる財政改革	前矢祭町長	根本良一
4	22	9	地球温暖化論に騙されるな	東京工業大学大学院教授	丸山茂徳
3	22	8	世代間の政治経済学	一橋大学経済研究所教授	青木玲子
2	22	7	東京スカイツリー	(株)大林組専務取締役	原田昇三
1	22	6	ブラックホール	国立野辺山電波天文台長	川辺良平